

2022年5月27日

ザンデリシブの2022年アメリカ臨床腫瘍学会での発表のお知らせ

本ニュースリリースは、当社と MEI Pharma, Inc.が発表した英文プレスリリースの内容を、当社が日本語に翻訳、再構成し、発表しています。本ニュースリリースの正式言語は英語であり、その内容・解釈については英語が優先しますことにご留意下さい。[協和キリン 英語リリース](#)

協和キリン株式会社（本社：東京、代表取締役社長：宮本昌志、以下「協和キリン」）と MEI Pharma, Inc.（本社：米国サンディエゴ、社長兼 CEO：Daniel Gold）は、本日、現在 B 細胞性悪性腫瘍の治療薬として開発中のホスファチジルイノシトール 3-キナーゼデルタ（PI3K δ ）阻害剤であるザンデリシブ（開発番号：ME-401）について、2022 年アメリカ臨床腫瘍学会（ASCO）においてポスター発表を行うことのお知らせいたします。本演題では、再発または難治性の濾胞性リンパ腫を対象とした第 2 相臨床試験 TIDAL の結果について発表いたします。本学会は 2022 年 6 月 3 日から 6 月 7 日までの日程で開催されます。

演題： Efficacy and safety of zandelisib administered by intermittent dosing (ID) in patients with relapsed or refractory (r/r) follicular lymphoma (FL): Primary analysis of the global phase 2 study TIDAL

セッション： Hematologic Malignancies—Lymphoma and Chronic Lymphocytic Leukemia

演者： Andrew David Zelenetz, Ph.D, M.D.

発表日時： 6 月 4 日

要旨 ID： 7511

協和キリングループは、ライフサイエンスとテクノロジーの進歩を追求し、新しい価値の創造により、世界の人々の健康と豊かさに貢献します。